

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 大脳直人  
 ( J A S D A Q ・ コード 6 7 2 9 )  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役執行役員経営管理本部長 岡谷茂美  
 電 話 0 7 2 - 8 3 1 - 8 0 0 1

## 平成 19 年 3 月期通期 ( 連結・単独 ) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の通期業績予想について、平成18年5月25日付当社「平成18年3月期決算短信(連結)」および同日付当社「平成18年3月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 1. 平成 19 年 3 月期 通期連結業績予想の修正 ( 平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 ( A )	46,000	0	350
今回修正 ( B )	47,000	500	450
増減額 ( B - A )	1,000	500	100
増 減 率	2.2%	-	-
前期(平成18年3月期)実績	45,050	626	894

### 2. 平成 19 年 3 月期 通期単独業績予想の修正 ( 平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 ( A )	35,500	450	0
今回修正 ( B )	37,500	1,500	250
増減額 ( B - A )	2,000	1,050	250
増 減 率	5.6%	233.3%	-
前期(平成18年3月期)実績	35,934	762	257

### 3. 修正理由

当連結会計年度通期の業績予想は、当中間連結会計期間の実績、現在の市場環境ならびに最大の繁忙期であるクリスマス商戦の趨勢を見通し、連結業績・単独業績ともに当初の予想を超える増収・増益が見込まれるため上記の通り業績予想の修正を行います。

売上高につきましては、AVC事業は、オーディオ市場の縮小傾向が継続すると予想されるなか、新概念による商品の展開、高付加価値商品へのシフトなどにより、日本、欧州、アジア市場の減少を米国市場の好調がカバーし、全体的には堅調に推移するものと予想しております。また、OEM事業は、薄型テレビ向けスピーカーを中心に好調が維持されると見込んでおります。これらにより売上高は、10億円増収の470億円となる見通しとなりました。

經常利益につきましては、新商品の投入や高付加価値戦略による売上総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減効果により、5億円となるものと見込んでおります。しかしながら当期純損益は、投資有価証券評価損、構造改革費用ならびに訴訟関連費用などの特別損失と税効果を考慮し、当期純損失4億50百万円になるものと予想しております。

なお、通期単独業績予想には、平成18年5月25日に開示の「平成18年3月期個別財務諸表の概要」に記載の通り、子会社からの受取配当金12億80百万円が含まれております。またこれとは別に、当事業年度末までに上記子会社から約5億80百万円の受取配当金を受領する予定であり、同額を通期単独業績予想に反映させております。

以 上